

經濟論叢

第七十卷 第六號

金融論特集

預金通貨と流動性及び利子 …… 中谷 實 (1)

リカード貨幣信用論の一考察 …… 小野 一郎 (23)

價值及び價值形態の一考察 …… 三上 正之 (47)

(昭和二十七年十二月)

京都大學經濟學會

京都大學經濟學會規則

- 第一條 本會を京都大學經濟學會と稱する
 本會は左の者で組織する
- 第二條 一、京都大學經濟學部教授、助教授、講師、學生、生徒及同學部出身者
 二、京都大學法學部教授、助教授及講師
 三、京都大學法學部學生、生徒、出身者又は舊京都帝國大學法學部出身者で本會機關雜誌「經濟論叢」の配布を受ける者
 四、本會評議員會において推薦又は承認した者
- 第三條 一、本會員中左の者を名譽會員とする
 二、京都大學法學部教授、助教授
 三、本會評議員會において推薦した者
- 第四條 本會の事務所は京都大學經濟學部内に置く
 本會は左の事業を行う
- 第五條 一、機關雜誌「經濟論叢」を發行すること
 「經濟論叢」は毎月一回發行する、但し臨時特別號を發行することがある
 二、「經濟學研究叢書」を發行すること
 三、毎月一回學術研究を開催すること
 四、毎年一回公開講演を開催すること
- 第六條 (略)
- 第七條 會員には雜誌を配布する、但し臨時特別號は此限りではない
- 第八條 會員は會費として年額金七百円を納めなければならぬ
- 第九條 (略)
- 第十條 (略)

昭和二十七年六月

京都大學經濟學會

既刊目次

第七十卷 第四號 十一月一日發行

農地改革特集 定價 五〇円

農地改革の基本的性格 …………… 山岡亮一

農地改革による農家の變貌 …………… 山崎武雄

近世地主の經營 …………… 關 順也

各府縣農地改革史文獻解題 ……編 山岡亮一

第七十卷 第五號 十一月一日發行

貿易論特集 定價 五〇円

外國爲替の純粹理論 (I) …………… 阿部 統

ポンド過剰とドル不足 …………… 小野一一郎

一九一〇年—一四年おける

英國勞働運動の性格 ……眞藤 素一

ある。

かくて、價值・剩餘價值及び貨幣の把握において、氏が經濟の現象にのみとられ、その科學的な分析をなさず、その見解は重商主義的傳統の復活であり、古典學派をそれにひきもどす役割しかしていないことをみるのである。

執筆者紹介

中 谷 實

京都大學教授

小 野 一 郎

京都大學助手

三 上 正 之

京都大學大學院研獎生

新庄 博(有斐閣全書)

金 融 論

B 6 三一二頁
定價二五〇円

一谷 藤一郎

變動期の金融理論

B 6 二九八頁
定價三〇〇円

アフタリヨン著 松岡孝兒譯

貨幣・物價・爲替論

A 5 四〇〇頁
定價三八〇円

高田 保馬

新 利 子 論

A 5 二九四頁
定價一〇〇円

高田 保馬

最近利子論研究

A 5 三四〇頁
定價三三〇円

高田 保馬

經濟學講義 中卷

A 5 二一八頁
豫價二四〇円

有 井 治

貨幣數量説の研究

A 5 三九六頁
定價三八〇円

有 井 治

自由價格と統制價格

A 5 二四二頁
定價二七〇円

石田 興平

再生産と貨幣經濟

A 5 三一四頁
定價四〇〇円

會 員 經濟論叢は本年七月より月々刊行する事
各位へ 致しておりますが、この機會に會費を
御納入下さいますようお願い致します。

一、會費納入先

京都市左京區吉田本町
京都大學經濟學部内

京都大學經濟學會

振替口座大阪五〇五三九番

一、會 費 年額 七〇〇圓(前納)

一、會員各位の本籍、現住所、氏名、出身高校名、卒業
年次、就職先を學會まで御通知下さい。

一、會員外の雜誌購入は有斐閣へお申込下さい。

昭和二十七年十一月二十五日 印刷
昭和二十七年十二月一日 發行 定價 五〇円

編輯兼 前 田 昇 三
發行人

京都市中京區千本通二條上ル

印刷所 株式會社 玉 文 堂
由良伊之助

發行所 京都大學經濟學會

京都市左京區吉田本町
振替口座大阪五〇五三九番

發賣所 株式會社 有 斐 閣

本 社 東京都千代田區神田
神保町二丁目十七番地
京都支店 京都市左京區北白川
農學部電報局前

Keizai-Ronso

(THE ECONOMIC REVIEW)

Vol. 70, No. 6

Dec., 1952

- Deposit Currency in the Light of Liquidity and Interest
..... *M. Nakatani*
- An Aspects of Ricard's Money and Credit Theory,
including its moden evolution *K. Ono*
- An Enquiry into the Value and the Form of Value
-in respect of the insistence of the Mr. Fujitsuka's
"A. Smith Revolution" *M. Mikami*

Published

by

KYOTO DAIGAKU KEIZAIGAKU-KAI

(KYOTO UNIVERSITY ECONOMIC SOCIETY)